

様式 1

環境保全行動
自動車使用管理 計画提出書

2022 年 9 月 3 日

(宛先) 札幌市長

提出者 住 所

氏 名

(代表者名)

〒 064-0954
札幌市中央区宮の森4条1丁目3番1号
ネットヨタ道都株式会社
代表取締役社長 鎌田 直之

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

札幌市生活環境の確保に関する条例に基づき、環境保全行動計画を策定しましたので、次のとおり提出します。

事業の概要		60 その他の小売業												
事業の規模	従業員数	181	人	原油換算した		423.6		kl						
	使用床面積	11692	m ²	燃料・熱・電気の合計量										
	事業所数	12	事業所	自動車使用台数		16		台						
	温室効果ガス排出量 (二酸化炭素換算排出量)	エネルギー起源CO ₂	1050	t-CO ₂	メタン	t-CO ₂	N ₂ O	t-CO ₂	HFC	t-CO ₂				
非エネルギー起源CO ₂			t-CO ₂	PFC	t-CO ₂	SF ₆	t-CO ₂	NF ₃	t-CO ₂					
提出根拠		条例第 1 3 条 (環境保全行動計画)						☐ 第 1 項 ☐ 第 3 項						
		条例第 2 3 条 (自動車使用管理計画)						☐ 第 1 項 ☐ 第 2 項						
計画期間		2022	年	4	月	1	日	～	2025	年	3	月	31	日
環境保全行動 自動車使用管理 計画書		別添のとおり												
備考	環境マネジメントシステムの 認証登録の有無及びその種類	☐ 有 (認証名) ☒ 無												
	その他													

別添

環境保全行動計画書
自動車使用管理計画書

1 基本的な方針

私達は、地球環境問題の当事者と考え、事業活動によって発生する環境負荷の低減に心がけます。そして、持続可能な社会の実現と地域社会への貢献を目指します。自動車販売会社である当社は、特に地球温暖化の防止(二酸化炭素の削減)に関する事項を重点的に取り組み、社員一人ひとりが環境問題の対応を認識し、事業活動のあらゆる場面で考慮していきます。

2 行動目標

【計画期間】

2022 年 4 月 1 日 ～

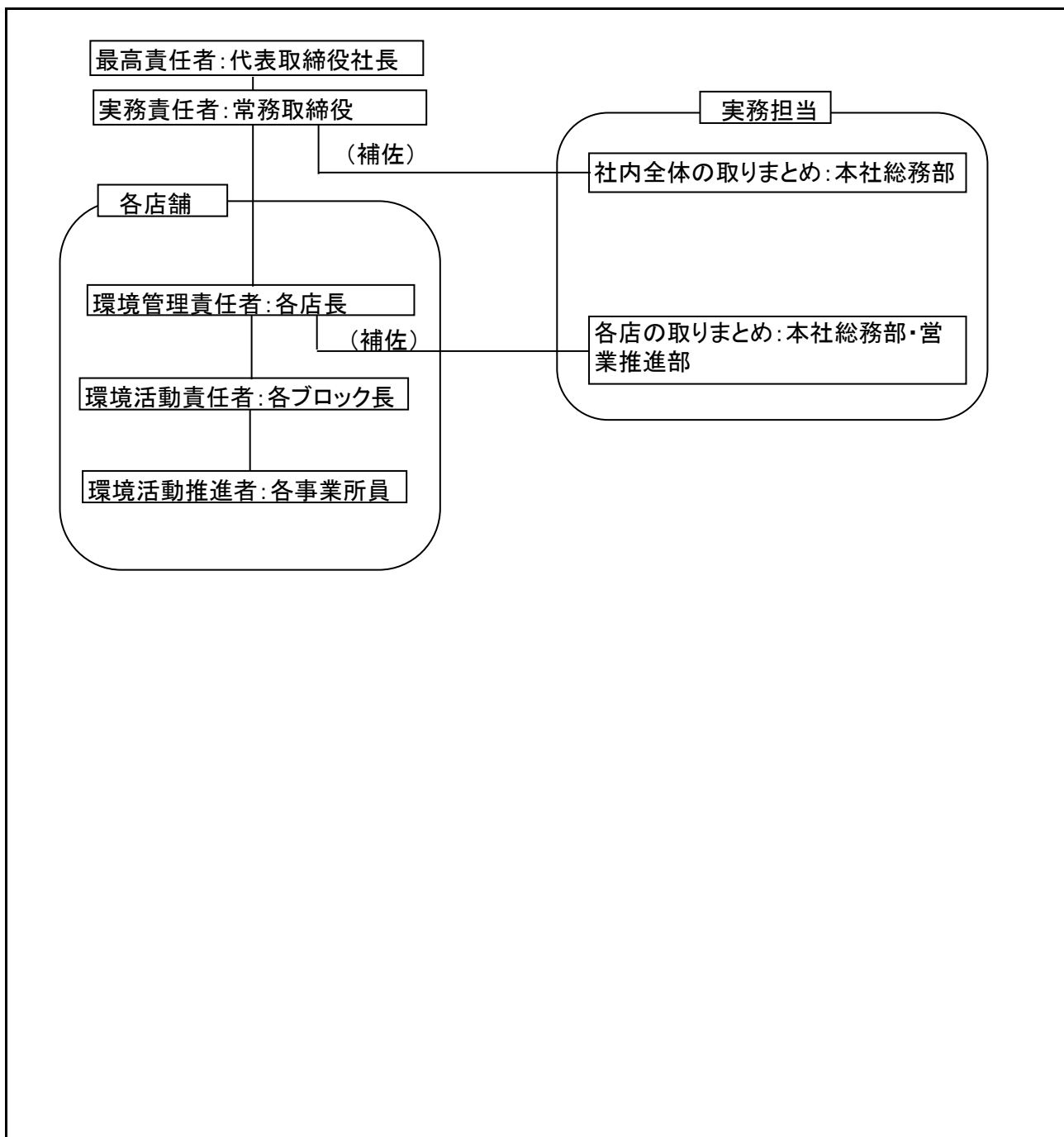
2025 年 3 月 31 日

行動目標	基準数値		目標削減率	目標数値		基準数値の 設定根拠	削減項目
	数値	単位		数値	単位		
事業活動に伴う二酸化炭素排出量の削減	893	t	1 %	884	t	2021年度実績	電力・LPG
自動車の使用に伴う二酸化炭素排出量の削減	1050	t	1 %	1040	t	2021年度実績	ガソリン・軽油
			%				
			%				
			%				
			%				

3 行動計画

行動目標	行動計画	責任部課	実行部課	2022 年度	2023 年度	2024 年度
の二事 削酸業 減化所 炭活動 素排出 に伴う 量	ショールームの消灯18:30の徹底	各店舗	全員	実施	実施	実施
	各店舗看板をソーラータイマーで18:30消灯を行う	各店舗	店長	実施	実施	実施
	社員は、エレベーターを使用しない	本社総務部	本社社員全員	実施	実施	実施
	空調温度管理の徹底	本社・各店舗	全員	実施	実施	実施
同上	始業時間前の事務所照明消灯	本社・各店舗	全員	実施	実施	実施
	事務所・会議室・更衣室等の不要な照明を消す	本社・各店舗	全員	実施	実施	実施
	昼休みの事務所消灯	本社・各店舗	全員	実施	実施	実施
量う自 の二動 削酸車 減化の 炭使用 素排出 に伴	次世代自動車台数の導入	本社営業推進部		11台	12台	13台
	WEB会議等の実施により無駄な外出を避け、社用車の使用を減らす	本社・各店舗	全員	実施	実施	実施

4 環境保全に係る実施組織体制



5 その他（環境保全活動の取り組み等）

- ・会議や研修をWEBに変更し、CO2排出量・紙の削減
- ・ハイブリットカー増販によるCO2削減への一翼を担う